

まちづくり提言の公表（令和7年2月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
下水道について	埼玉県での道路陥没を受け、周南市の下水道の点検を提案します。政令都市程早く整備されたわけではないかもしれませんが、それでもかなりの年月が経過しているかと思われます。市民の安全を図るため、ぜひお願いしたいと思います。	埼玉県の陥没事故を受け、職員により国道2号の横断箇所で布設後50年以上経過したコンクリート管の緊急点検を2月6日から21日までの予定で行っています。 また、管路を布設している主要県道の車道の路面について巡視も行っています。2月17日現在、異常は見つかっていません。 通常時も腐食しやすい管路やJR横断部等の陥没により、重大な事故を起こしかねない管路の点検業務委託を行っています。他に点検を兼ねた管路清掃業務委託を毎年約40km実施しています。	下水道工務課
中学生の自転車通学について	現在、中学生の自転車通学には距離制限などの条件がありますが、できるだけ緩和してほしいです。部活動が廃止されるため、放課後に遠方のクラブや習い事、塾に通う必要があり、早めの帰宅が求められます。 また、部活動で使用していた校庭の一部を活用するなどして、駐輪場の拡充も検討してほしいです。	中学校における自転車通学の距離制限は、通学区の道路状況や交通事情を鑑み、各中学校が生徒の安全を最優先に設定しています。同一時間帯に通学路を通行する自転車利用者が増加することで、交通事故の危険性が高まることから、自転車通学の距離制限の緩和については、ご要望にお応えすることは難しい状況です。現状では、各校で、部活動の地域移行に伴い、時間割を調整するなどして下校時刻を早めることで改善を図ることが検討され始めています。 駐輪場の拡充については、部活動の地域移行が行われても、学校施設を活動場所として活用していく予定ですので、現状では駐輪場の拡充というご要望にもお応えすることが難しい状況です。	学校教育課